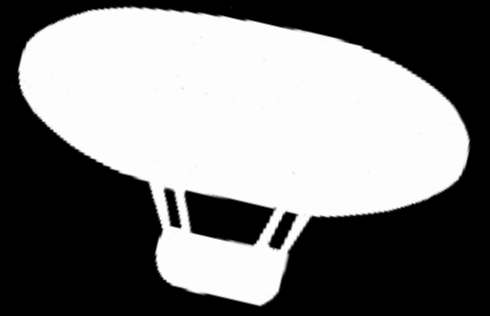


Magazine of Teikyo  
Alternative Life

[フレア]  
TAKE FREE

# Flair

December 2008  
SPECIAL  
ISSUE  
THE TEIKYO SELF



[www.teikyo-u.ac.jp/flair/](http://www.teikyo-u.ac.jp/flair/)

特集

## 学園祭のつくりかた。

特集

# 学園祭のつくりかた。

## 学園祭の裏側、 全部見せます!

学園祭——それは1年でいちばん、キャンパスが熱気にあふれるとき。何ヶ月も前から気合いを入れて準備してきた学生たち。当日の参加を心待ちにしている人々。予算をやりくりし、膨大な仕事に追われながら、夏休み返上で頑張ってきた実行委員会のスタッフたち。いろんな人々の想いを重ね合わせながら、それぞれのキャンパスで個性的で魅力的な学園祭ができあがっていきます。今回のFlairでは、特別企画として、表からは決して見えない、汗と涙と笑顔の「学園祭のつくりかた」を完全レポート! まだ参加したことがない人も、今年の学園祭を大いに楽しんだという人も、キャンパスライフを彩る最高のお祭りへ、ようこそ!





## 青舎祭実行委員 本番までの歩み 2008

ありがとう、お疲れさま。  
みんながいたから頑張れた。  
最高の仲間たちです!

50人のメンバーで、力を合わせて運営した青舎祭。誰もが完全燃焼し、体力の限界まで頑張った。中には疲労のあまり、救急車で運ばれた部員も。眠る暇もないくらいに忙しかった青舎祭直前、唯一撮影した集合写真が、大切な思い出になった。



1. 学友会運営部 / 青舎祭実行委員会の部室での一コマ。それぞれのデスク、山積みの資料、そして真剣な話し合いの風景は、まさに「会社」そのもの。2. 春には卒業してしまう4年生たちが活動の集大成として制作する伝統の、通称「4年生看板」。今年も、大作に仕上がった。3. 青舎祭準備のために用意された書類たち。これらは本番までどんどん増え続ける…。終わっても捨てられない苦労の証。

### 4月

定例会議開始  
キャッチコピー募集

### 5月

イベント内容・役割担当者決定  
参加団体説明会(全11回)開始  
企業と渉外・ゲスト交渉開始  
印刷物作成開始  
予算検討

### 6月

ミスキャンパスガールコンテスト募集  
Web作成開始  
キャッチコピー決定  
看板作成開始

### 7月

模擬店で使うテント洗い  
実行委員の青舎祭前後(10月15~20日)  
の動きを決めるタイムテーブル会議開始

### 8月

開催告知チラシポスティング  
バザー商品提供の呼びかけポスティング  
オープンキャンパスで宣伝

### 9月

バザー商品回収・値付け  
スタンプラリーのスタンプづくり  
ミスコン・イケメンコンテストオーディション  
司会者オーディション  
学内外で告知ポスター貼り  
近隣の駅で告知ティッシュ配り  
Special Live, Endingゲスト決定  
Special Live チケット販売  
各教室の備品チェック  
日本テレビ「ズームイン!! SUPER」朝のお天気コーナーバックで告知

### 10月

垂れ幕設置  
看板完成  
バレーボール大会抽選会

※その他、学生サポートセンターに許可を取るため願書を提出したり、イベント協力会社と打ち合わせを行ったり、参加団体の学生の対応をしたりと、随時動いていく。

Interview with chairperson

## 武田さん、学園祭の運営は どれくらい大変ですか？

3年生の武田高明さんは青舎祭実行委員会委員長。メンバー50人のまとめ役だ。青舎祭にかける情熱は誰にも負けないと、メンバーからの信頼も厚い武田さんに、青舎祭の裏側を教えてもらった。



東京大学学友会運営部 / 青舎祭実行委員会委員長

武田 高明さん Koumei Takeda

法学部法律学科3年。学友会の委員長と、青舎祭実行委員会委員長を兼任。学友会は5つの局で構成されており、武田さんは主にそれぞれの局がまとめた書類をチェックしたり、活動についてのアドバイスをしたりと、青舎祭全体の取りまとめを担当している。

正直、すごく大変です。けど、やめられない。

春から広く募集をかけていた今年の青舎祭のキャッチコピーは「Color Collection 2008」に決定した。実行委員のメンバーも十人十色。いろいろな個性が集まっている。そのメンバーを取りまとめる責任者が、青舎祭実行委員会委員長の武田高明さんだ。「青舎祭の準備は4月から始まって、夏休みからはほとんど休みなし。すごく忙しくて、モチベーションを保つのが大変です。誰だって、一度は逃げたくなる。僕の役割は、迷いそうな部員たちを、いかに迷いなく引っ張っていくか。本当は僕だって悩んだりすることもありますが、そういう顔は見せない。ちょっと大げさかもしれないけど、大学を背負ってるぐらいの自負いがありますね」

青舎祭実行委員は、お互いに深い信頼関係で結びついている。それが、彼らの強みなのだ。「パンフレットだったら広報局に任せる。お金の管理だったら財務局に任せる。各局のスタッフがこなしている仕事の量は、すごく膨大だけど、信頼して任せています。新しい試みも、基本的には反対しません。一歩踏み出してみないと、良いか悪いかわからないから」

いかに部員たちに、納得して気持ちよく活動してもらうか？それが武田さんの課題であり、そのための努力を、彼は惜しまない。部員たちがつらそうな時にはさりげなく声をかけ、彼らの相談に乗る。みんなが楽しんで青舎祭をつくるために、陰で努力する。それが武田流。今年の青舎祭の感想を尋ねると「すごく大変だったけど「楽しかったよ」「ありがとう」と言われるとやり遂げられてよかったと思いますね」



# 八王子キャンパス・青舎祭のひみつ、教えます。

Q 青舎祭はいつから行われているの？

A 今年で42回目ですが、はじめのうちは青舎祭という名前ではなく、「帝京祭」という名前でした。

Q 青舎祭という名前の由来は？

A 20号館(旧図書館)、メディアライブラリーセンター(旧1号館)の壁が青色だったからです。

Q 青舎祭が行われなかった年はあるの？

A 中止の年はありません。

Q 毎年のキャッチコピーは、誰が決めているの？

A 実行委員会の説明会運営局が中心となり、八王子キャンパスの学生全員に募集をかけます。集まった案の中から実行委員会で検討し、決定します。

Q 今までのゲストには、どんな人が名を連ねているの？

A ここ数年では、絢香、ファンキーモンキーベイビーズやオレンジレンジなどのアーティスト。お笑い芸人はさまあ〜ず、くりむしちゅー、中川家、バッドボーイズ、トータルテンボスなどが来ています。

Q ゲストはどうやって決定するの？

A 企画局の担当者がイベント企画会社と交渉し、さまざまな候補の中から検討して決定します。

Q 青舎祭には、のべ何人くらいの人が訪れるの？

A 正確にカウントしてないのですが、8000~9000人くらいいらっしゃっているようです。

Q ここでしかお目にかかれない、珍しいイベントは？

A 珍しいイベントとして、学生プロレスや法学部ゼミ生による模擬裁判などがあります。今はよく聞く学生プロレスも、帝京大学が発祥なんです。また模擬裁判は、法学部のゼミが毎年行っている伝統のイベントです。

Q ズバリ、毎年一番盛り上がるイベントは？

A 全部です！

Q 雨が降ったらどうするの？

A 事前の会議で、晴天時・雨天時それぞれ対応できるよう実行委員の動きを細かく決めています。屋外で行われるエンディングを篤友館で行ったり、その誘導をしたりとスムーズに青舎祭が進むようにしています。

Q ミスコン出身者で有名人はいるの？

A 有名人になった人はまだいません。ちなみに、2007年度のミス帝京が千葉ロッテマリーンズの公式戦「帝京マッチデー」の日に始球式を行いました。

Q 青舎祭で出会って結婚した人はいるの？

A 10年くらい前の青舎祭実行委員の先輩同士が、最近、結婚しました。

Q 青舎祭を運営するスタッフって何人いるの？

A 今年の実行委員会は全部で50人です。

Q オススメの模擬店フードは？

A 「屋台王」という企画で、味や衣装、店の一体感などを審査基準に、その年の屋台No.1を決めています。上位3位までの団体には、翌年、ひとつのテントを二つの団体で分け合うところを、テントひとつを丸々使える権利が与えられます。さらに、青舎祭パンフレットへの掲載スペースが大きくなるので、参考にしてみてください。ちなみに今年の「屋台王」は「料理研究会ぐりたご」のたこ焼きでした。

Q 他の大学の学園祭にはないものって何？

A 地域密着バザーです。地域の方々のお宅にチラシを投函して、バザーへの出品の協力と、回収する日時をお知らせします。そうして集まったものを販売し、売上げはすべて寄付しています。

Q 青舎祭に参加する協力会社はいくつくらいあるの？

A ステージの設営、照明、パンフレットの印刷、保健所、協賛企業様などさまざまです。ちなみに今年は30社以上に協力してもらいました。

Q 近隣の方々やお店は、協力してくれる？

A 毎年、多くの方のご協力をいただいています。今年は地元、和太鼓のみなさんにパフォーマンスをしていただきました。また、パンフレットへの広告掲載をしたお店には物品を提供いただき、来場者参加型のストラックアウトやスタンプラリーなどの景品にしています。

Q 他の大学との連携はとっている？

A 関東地区の大学の学園祭実行委員が集まって、関東学園祭交流会というものを開いています。多いときには500人ほど集まるので、そこに参加して、情報交換や、お互いの困ったことなどを相談しています。

Q 青舎祭に参加するための条件は？

A 基本的には、帝京大生なら誰でも参加可能です。5月から青舎祭までの間に11回行われる「青舎祭参加団体説明会」に出席し、書類などの手続きを行います。参加費は無料です。

Q 模擬店は全部で何店くらい出店するの？

A 毎年100以上の模擬店が出店しています。

Q まず最初はどこから見ればいいのか？

A 青舎祭パンフレットを参考にして、自分の好きなお店から見てください。

Q 模擬店やイベントの場所は、どのように決まるの？

A 実行委員会の総務局が、各参加団体の希望にできるだけ応えられるように配置しますが、人気のある場所は抽選になります。

Q 模擬店などの売上げは、どのように使われるの？

A 売上げの額は、団体によって違います。使い道としては、翌年の準備費用や、4年生の送別会などの費用になるようです。

Q おすすめのコースを教えてください！

A 実行委員会で、スタンプラリーを企画しています。青舎祭全体を見ながら回れるコースに設定しています。さらに、ゴールまでたどり着くと抽選で景品ももらえるのでオススメです。

Q 大量に出るゴミや環境への取り組みはどうしてる？

A ゴミは、すべて分別して捨てています。ゴミ捨て場では実行委員会が先導し、分別を呼びかけています。

## 学園祭のつくりかた。

TEIKYO UNIVERSITY | SEISYASAI 2008

「青舎祭」のイメージカラーは、その名の通り「青」。学園祭が近づくと、校舎の4階から10階までを覆う巨大な青の垂れ幕が設置され、みんなのお祭り気分を盛り上げる。青舎祭のトレードマークとして、毎年楽しみにされる風景だ。

青舎祭実行委員が考えた今年のキャッチコピーは「Color Collection 2008」。これは、青舎祭にはいろいろな催し物「色がたくさんある」という意味のほか、「学生たちがそれぞれの個性を表現できる場であってほしい」という思いと、「来場者と学生がお互いに交流することで、自分らしいColorを見つけたい」という思いが込められている。

「青舎祭」に呼ばれたゲストは、その後フレイクするという、まことしやかなジレンクもあり、その人選には毎年期待が寄せられる。今年のライブは「Do As Infinity」。お笑い芸人のステージにも、個性的な顔ぶれが揃っている。また、学生たちも負けてない。各々の部活やサークルなどが行う模擬店や、屋内展示なども楽しめるものばかりだ。

実行委員が中心となって、「みんなまで」つくり上げる手作り感がたまらない「青舎祭」。学園祭は大学生活の華。大学生のときにしか体験できないこの一大イベント、参加しないなんて、もったいない！

帝京大学ではキャンパスごとに学園祭が開催される。八王子キャンパスは「青舎祭」、相模湖キャンパスは「紅葉祭」、宇都宮キャンパスは「帝祭（みかどさい）」、福岡キャンパスは「帝京祭」と名称こそ異なるものの、どこも負けず劣らずの盛況ぶり。イベントやコンサート、屋内展示など、それぞれのキャンパスで特色ある企画が繰り広げられている。

なかでも、八王子キャンパスの「青舎祭」は最大規模。都心から若干離れていること、駅からキャンパスが遠い分、「ふらりと立ち寄り」人よりもこの学園祭を目的にして来た人が多い。当然ながら、非常に盛り上がる。

WHAT IS "SEISYASAI"?

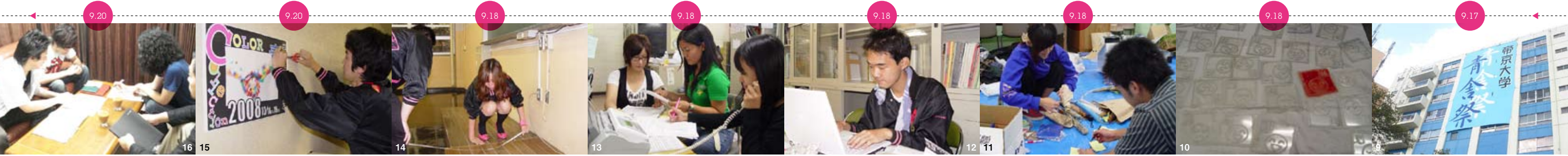
## ところで青舎祭って何？

帝京大学八王子キャンパスが一年でいちばん盛り上がる「青舎祭」。学生だけでなく、子どもから大人まで今年も2日間で約8000人の来場者が集まりました。知られざる「青舎祭」の秘密を、一挙公開。





8. 青舎祭中、いろんなイベントで司会をしてもらう放送研究会。どのイベントに誰を配置するかを決めるオーディションを開催。  
7. 近隣の方々に依頼していたバザーの品物を、指定場所に回収して行く。スピーカーで「お願いします!」と呼びかけながら。  
6. 青舎祭期間中に、それぞれのスタッフがどこで何の仕事を担当するかを細かく決めていく。業務が多いのでフル回転で働く。  
5. 青舎祭告知チラシを近隣のお宅に配って歩く。たくさんの方々に参加していただきたい、という思いを込めて…。  
4. いよいよ青舎祭へ向けて、看板作りが始まる。「あと〇日」を日めくり方式で掲示。イベント案内用の看板を何枚も作る。  
3. 大学側と学生側の橋渡しをするのが実行委員の役割。学生サポートセンターを何度も訪れ、職員から書類の承認をもらう。  
2. 参加団体が模擬店で使うテント、約50個を洗剤で洗う。去年の汚れは、いまのうちに。手分けしても、1~2週間ぐらいかかる。  
1. 参加団体に青舎祭の流れを説明し、書類の提出などを呼びかける。全体説明会は11回。参加団体は100以上あるので、大変!



16. 広報物作成やイベント開催などのため、印刷会社や企画会社などと打ち合わせをする。学外との関わりも多い。  
15. 広報局が気合を入れて作ったポスター。十人十色をイメージして、カラフルな仕上がりに。学内用と学外用でもデザインを変えた。  
14. 展示などで使われる教室の備品をチェック。ホワイトボードの状態を調べたり、教壇の寸法を測ったり。「緑の下の力持ち」は忙しい。  
13. 参加団体から質問を受け付けたり、書類提出の連絡をしたり。頻りに電話がかかってくるので、部員全員で対応。  
12. 青舎祭に参加する団体に向けて連絡事項をまとめたり、スタッフの間で情報を共有したりするための書類作成。膨大な書類を作る。  
11. バザーの商品をミーティングルームに集めて、値札を貼っていく。バザーは毎年恒例なので、学外の方からも支持率が高い。  
10. スタンプラリーに参加する団体に配るための、スタンプづくり。スタンプが貯まると、豪華賞品が当たるくじを引ける仕組み。  
9. 校舎の4階から10階までを覆う巨大な垂れ幕を設置。スタッフが息を合わせて一気に幕を持ち上げる。



24. 準備期間・青舎祭当日は眠る暇もないくらい忙しいため、泊まり込み用に布団を用意する。合宿さながらのシーンは圧巻だ。  
23. 萬友館で行われるSpecial Liveのために、丁寧にシート敷き&イス並べ。スペースが広いので、終わるまでに2日間もかかる。  
22. 青舎祭中に開かれるバレーボール大会の抽選会。青舎祭実行委員会と学内バレーボールサークルが協力し、大会運営を担当する。  
21. 朝5時に大学を出発して、『ズームイン!! SUPER』の天気予報コーナーに飛び入り参加。青舎祭のポスターを掲げて、存在感をアピール!  
20. イベントやライブ、広報など、青舎祭の費用を計算する財務局。お金を管理するプロフェッショナル集団だ。  
19. スタッフジャンパーを着て、チケットを販売する。さすが「Do As Infinity」は人気。2日間ですべて売り切れた。  
18. Special Live「Do As Infinity」のチケットを買うために徹夜組が並ぶことが予想されたので、2日間泊まり込みで学内の警備と誘導にあたった。  
17. いくつかの最寄駅で、青舎祭告知のティッシュを配る。自分たちでチラシも一つひとつ折り込み根拠と根性が要る作業だ。

彼らの仕事量は、並ではない。先輩が後輩のフォローをしつつ、役割分担された作業を進めていく。その様はまさに会社のよう。

9月に入ると、準備もラストスパートに差し掛かる。部屋に泊まり込みをして、徹夜で看板を作るスタッフの姿が目につくようになるのがこの頃だ。「寝ないで授業に行く部員もいます」と武田さん。「みんなが頑張ってるから、自分だけが逃げるわけにはいかない。気がついたら、体力の限界だった、なんてことも」と言いながら、どこか楽しそう。チームワークの良さが伝わってくる。

そんな、緑の下の力持ち、的体質が、青舎祭実行委員のメンバーの共通項。誰かのために、こんなに一生懸命になれるなんて、なかなかできるものではないだろう。

青舎祭準備期間・当日を含む6日間は、メンバーにとって正念場。12号館の教室にずらりと布団を敷いて寝泊りする。青舎祭2008が無事、幕を閉じた10月19日夜。実行委員の仕事はそれでもまだ終わらない。夜中3時までテントを片づけたり、控え室を撤収したり。わずかな仮眠をとり、朝6時からは看板解体、清掃など。結局、作業が終わったのは翌日の13時。「お疲れ! ありがとう!」と声を掛け合う部員たちは、疲れながらもやり切ったという充実感の笑顔で満ちあふれていた。「きつと、来年も頑張れる!」武田さんが最後に力強く、そう言った。

「今年1年生が30人も入って、すごく力強い反面、上級生が少なかったのも、何かと大変でした。青舎祭の運営は経験者じゃないとわからない部分も多いし、1年生は本当に大変だったと思います」と語るのは、委員長武田高明さんである。

没頭する。

10月に行われる青舎祭。その準備が始まるのは4月。夏休みに入ると、実行委員の動きはさらにあわただしくなる。メンバーは現在50人。広報局、企画局、財務局、総務局、説明会運営局に分かれて、それぞれが担当する仕事に没頭する。

The Documentary of Executive Committee  
**実行委員会はまるで会社のようでした。**  
学友会運営部が青舎祭実行委員会に姿をかえるのは、新入部員が入部してくる4月中旬。そこから、青舎祭へ向けて、怒涛の準備期間に突入する。1年中働く、緑の下の力持ちの横顔に迫った。





外国語学部  
外国語学科1年  
宮木 梨衣さん  
Rie Miyaki



**タコスの模擬店は大盛況! ミスコン出場は…**

模擬店では、タコス売っていました。値下げしたりかごに入れて歩いたり、そういう工夫をもらえるとうれしいですね。ちなみにサークル代表で出たミスコンは、恥ずかしかった…。でも出場した4人とは友達になれたので良かったかな。あと、みんなで楽しめるのはフィナーレのお笑いライブだと思います!



文学部  
社会学科4年生  
三津山みなみさん  
Mirami Mitsuyama



**バレーボール大会が熱い!**

自分も出場しているバレーボール大会がおすすめです。バレーボール部とサークルが入り交った対抗戦なんです。本当のバレーボール部に勝つこともあって、盛り上がります。今年は私の所属する「軽スポーツ愛好会」が女子部門でワンツーフィニッシュを達成したんです!



法学部  
法律学科3年生  
常見 紗百合さん  
Sayuri Tsunemi



**全国第4位! チアを見てください。**

やっぱりお笑いライブが最高ですね。毎年楽しみにしていて、今年も最初から最後まで、ちゃんと見たいと思っています。あとは、私の所属するチアアリーディングイベント。なかなかチアアリーディングを見る機会はないと思うので、おすすめです。全国第4位の实力をお見せします!



医療技術学部  
スポーツ医療学科2年  
若林 英樹さん  
Hideki Wakabayashi



**帝京発祥! 学生プロレス。**

サッカーサークルの会長をしています。屋台はそれぞれ個性があって面白いですよ。うちのサークルではタコス売りましたが、土日だけで300個売り上げました。あとは、密かに学生プロレスのショーが面白い。帝京大学発祥って言われているだけあって、演出もかなり凝っている。



文学部  
心理学科2年生  
古川 聖子さん  
Seiko Furukawa

WHAT'S YOUR FAVORITE?

**帝京大生のみなさん、見どころ、こっそり教えてください。**

模擬店やゲストライブは、青舎祭のメインイベント。でも、実はそれ以外にも楽しいイベントがたくさんあるんです。帝京大生のみなさんに、お気に入りスポット、聞いてきました。



**屋台めぐりで、満腹!**

模擬店を2つかけもちしています。来場されるお客さんも楽しいと思いますが、実は参加している私たちもすごく楽しいです。おすすめはやっぱり屋台めぐりかな。今年は、鉄板で大きな鳥肉を焼いた屋台が、マイベスト。あとは、チアのダンスもかわいい!

**そんな感じで、今年も青舎祭は見どころ満載です!**

知る人ぞ知る人気イベントの代表格といえるのが、第4コートに設置した本格的なリングで開催される「学生プロレス」。このショーだけのために、毎年青舎祭に訪れる人も多いというのだから驚き。また、王子キャンパスの「イオンチ」を決める、ミスキャンパスガールコンテストや、イケメンだらけのミスタイコンテストにも注目だ。

さらに必見なのは、屋内で行われている展示の数々。真摯に活動してきた文科系クラブの集大成の展示は、かなり深く、こだわりのある内容のものが多く、大学が「学び舎」であることを再認識させてくれる。

毎年定期的に行われる「お祭り」だからって、自分だけのお気に入りを見つけて、自分だけの楽しみ方をするのも、また、学園祭の楽しみ方のひとつなのである。

**学生プロレスのショーと文科系クラブの深遠なる世界**





Hard Training, Hard Life!

## 青舎祭に向けて、 気合入っています!

緊張が緊張を呼ぶ晴れ舞台、それが青舎祭。サークル・部活の部員たちも、いつも以上に気合を入れて練習に打ち込んでいる様子です。さっそく、彼らの練習風景をのぞきに行ってみました。

### 学園祭のつくりかた。

TEIKYO UNIVERSITY SEISYASAI 2008

## バンド同好会 コッキーポップ

### リラックス& ロックンロール!

オールジャンルで思い思いに好きな曲をコピーし、定期ライブで成果を披露しているバンド同好会「コッキーポップ」。数々のステージを踏んだ彼らでも、青舎祭となると緊張の度合いも違うようだ。

「1日5バンドが、3時間を分け合って教室で練習します。あるいは聖蹟桜ヶ丘駅前のスタジオに入った。1年生はそうでもないけど、2年生以上は緊張してるみたい」

そう語るのは、部長の笹崎さん。やはり上級生は、実際に体験した本番の空気を思い出すらしい。それでも練習中は、比較的リラックスしているように見える。

「当日は楽しみたいですわね」  
普段と同じ力が出せれば成功するであろう、そんな雰囲気である。

### OBと一緒にバンドやって、 緊張したり気合入れたり

「青舎祭に関してはOBも参加できる」という伝統を持つコッキーポップ。やはり先輩のテクニックには脱帽で、みんな刺激を受けるようだ。また、各サークル・同好会代表バンドが野外ステージで行うライブはまさに「晴れ舞台」。野外ライブのあと、教室ライブに来てくれるお客さんも多いらしい。



## お笑いサークル ア☆テンション

### そのサービスピリットで、 本番も威力を発揮?

帝京大学唯一のお笑いサークル「ア☆テンション」。毎週火、木に部員が集まることになっているが、今年は青舎祭で行う大喜利などのお題がなかなか決まらず急遽金曜も練習日に追加したという。「今年はヤバイですよ(間に合っていない)」と焦る部長の田中さん。外部からたくさん人が集まるイベントとあって、プログラムにも手を抜けない様子が伝わってくる。相方の松岡さんも「練習時のネタ見せが面白い。ア☆テンション名物、泣く子も黙るダメ出しが」と、胃を痛めているほど。しかしきっちりネタを披露し、取材陣を大笑いさせてくれた彼ら。本番前に力を出し切ってしまったわぬよう、切に願うばかりである。

### スベリを恐れていたら、 笑いは生まれない!

今年の青舎祭に出演したコンビは8組ほど。ネタは各々で考えるが、大喜利、モノボケなど複数人で行うもののお題は部員同士で決める。みんなで意見を出し合っていると、だんだんヒートアップしてくるのだとか。写真は部長の田中さん(右・3年)と松岡さん(左・3年)の黄金コンビ「ペラペラエンペラー」。





Campus Festival Report  
**学園祭の名場面。  
 見どころ満載レポート!**

「青舎祭」「紅葉祭」「帝祭」「帝京祭」  
 帝京の4つの学園祭には魅力がいっぱい。  
 年に一度のお祭りを完全レポートしました!

**学生たちの努力は、  
 さらなる伝統になる。**

第42回青舎祭が行われた10月18日・19日は、両日とも快晴。遠くからこの日のために訪れた人も多く、彼らの気合とそれを迎える学生の熱気とで、会場は不思議な一体感に包まれていた。所狭しと並んだ模擬店からは「いらっしゃい」という声が飛び交い、さながら東南アジアの屋台街のよう。同じ食べ物や商品を売る店も多く、衣装を工夫したり、かごを持って売り歩いたり、個性を演出するための知恵台戦も面白い。

特設ステージで行われるさまざまなイベントも見もので、ゲストライブやミニコン、ダンスから少林寺拳法までジャンルを越えたパフォーマンスに会場は徐々にヒートアップする。なかでも誰もが「一番盛り上がります!」と口を揃える「ENDING」が始まると句の芸人たちがネタを繰り広げ、夕暮れの会場を笑いの渦に変える。

このイベントを円滑に進行するのは、やはり青舎祭実行委員会。お揃いのスタッフジャンパーを着た彼らは、案内やゴミの管理といった地味な仕事も、嫌な顔ひとつせずこなしていた。さまざまな壁にぶつかりながらも、すべて学生自身の手によってつくり出されているのが青舎祭の魅力のひとつなのだ。学生たちの小さな努力の積み重ねは、さらなる「伝統」として息づいていくに違いない。

年に一度のお祭りを、ここぞとばかりに楽しみました

体育館で開催される、クラブ対抗のバレーボール大会。お祭りの雰囲気も、ここだけは真剣勝負のそれになる。クラブの意地とプライドをかけて熱いプレーをする姿に、ギャラリーからも大きな歓声が上がった。



メディアライブラリーセンター前の特設ステージでは、さまざまなパフォーマンスが行われた。お笑いや音楽、ダンスなどが同じステージで見られるのも青舎祭の魅力のひとつ。どの団体も見応え充分。



にぎやかな会場にあって、時が止まったように感じる「真千家茶道部」の「お茶会」。美味しい抹茶とお菓子を本物さながらのお茶会形式でいただけるとあって老若男女から人気を博していた。文化の香りが漂う。



アイデア勝負の模擬店。数多くのお店が軒を連ね、通りは人でごった返している。来場者の投票でその年のNo.1 屋台を決定する。味の良さはもちろんのこと、ユーモアのセンスや声の大きさなども重要だ。



大変な人気を博していた、お化け屋敷の客引き御一行。白昼堂々、お化けたちがキャンパス内を練り歩く姿は目を引いた。下段真ん中のお化けは、お化けというよりピエロのメイクのような気もするけれど…。



青舎祭の運営をすべて行う実行委員会のテント。当日はゲストの応対や、来場者の案内などで大忙し。それでも疲れた顔は少しも見せず、いつでも笑顔で対応してくれた。楽しい青舎祭も彼らのがんばりがあってこそだ。

屋台はどこにもぎやかで活気に満ちている。それもそのはず、売上げは翌年の準備費用に変わるか打ち上げの飲食代になるか、どちらにしてもここが掻き入れ時。それでもカメラを向ければ笑顔でポーズをとってくれる。



来場者参加型イベントには、テレビなどで馴染みのゲームが登場。豪華景品がもらえるということもあって、「もう一回!」と、おとなまでついついムキになってしまう光景が見られた。



学園祭のつくりかた。  
 TEIKYO UNIVERSITY | SEISYASAI 2008

青舎祭の2日間で一度だけ行われるチアリーディング部のパフォーマンス。会場となった中庭には全国第4位の技をひと目見ようと、たくさんの方が集まり、繰り出されるアクロバット技の数々に釘付けになった。



# FUKUOKA CAMPUS

## < Teikyosai >



### Pick up!

**美女、美女、美女…?**  
果たして優勝は誰の手に?  
繊細な美女、笑顔が可愛らしい美女、そしてボリュームたっぷりの美女…。2日目のフィナーレを飾ったのは、女装コンテストだ。歓声と爆笑の渦の中、投票で勝者を決める。勝っても負けても悔いはない!

1. キャンパスに到着すると、立派な門がお出迎え。2. 地元大牟田の方々による「大蛇山囃子」に学生が飛び入り参加。3. 手作りのおにぎり屋さん。4. フランスの塩を使っていますよ! 5. 本場の手作りコロッケの売上げは「全額医療関係に寄付します」。6. 理学療法学科の久保田先生のスカバンド「The RhinoceroSmiles」。先生はドラムを担当。7. 作業療法学科の面々が、手の不自由な方でも楽しめる革細工体験を開催。7.2

日目の目玉は、もちろん女装コンテスト! 歓声と悲鳴が飛び交った。8. 心肺蘇生講座や障害者体験コーナーなど、ちょっとしたお勉強ができる部屋も。9. 4年生のアメリカ・デンバー研修の、レポート展示スペース兼カフェ。10. 野菜の甘みたっぷり「帝京汁」を配布。学生にも地域の方にも大人気。11. 大画面でプレイできるWiiに、ちびっこ大興奮! 12. 後ろ姿がキュート。おでんは既に「売り切れなんです〜」。

## 地元の方々も「帝京祭」を楽しみにしています

### 医療を身近に地域密着! 地元で人気の学園祭

福岡キャンパスの「帝京祭」の特徴をひと言でいうと、地域密着。帝京汁(特製豚汁)の無料配布は毎年恒例で、地域の人も楽しみにしてくれているのだとか。「今回のテーマ「ハート」には、愛、温もり、優しさなどの意味を、サブテーマ「医療を身近に」には、医療スタッフとの繋がりをより身近に感じてほしいとの願いを込めました」と、実行委員長の山本和博さん。展示企画では電動スタンドアップ車椅子などの医療機器体験コーナーが用意され、男子学生による女装大会、体力王選手権など、企画が自白押し。地元大牟田の方々による「大蛇山囃子」も披露され、地域の人も大いに盛り上がったようだ。

福岡キャンパス「帝京祭」実行委員長  
福岡医療技術学部作業療法学科 2年  
山本 和博さん Kazuhiro Yamamoto  
先輩から委員長の役を引き継ぎ、プレッシャーを感じつつ、頑張ったという山本さん。「自分の意見をうまく伝えられない」と悩んだ日々もあったが、終わってみると「頑張ったね」と喜び合える大切な仲間と、素敵な思い出ができたのだとか。



# UTSUNOMIYA CAMPUS

## < Mikadosai >



### Pick up!

**子どもに大人気の水素燃料電池カート**  
機械・精密システム工学科による「水素燃料電池カート」体験は、近所の子どもたちがたくさん集まる、大盛況のイベント。学生にとって、学園祭は日頃の研究成果を発表する場でもある。

1. 今年のテーマ「天晴れ!! ~一心一笑(いちごいちえ)ノ巻~」。2. 「T's Lab」の2人の熱いセッションに思わず体が動き出す。3. 学生に混じって職員も屋台を出店。中国風お好み焼きはいかが?! 4. 突如帝祭に現れた、カワイイ着ぐるみ! 5. 当日は肌寒く、豚汁が冷えた体にしみみる。6. 「お好み焼き屋も道場だと思え!!」というわけで(?) 全員道着。7. フリーマーケット「薬市薬座」。とにかく安い。8. こちらは「プログラミング

コンテスト」。学生が考えたオモシロゲームに注目。9. 「格納庫開放」では、飛行機の操縦体験ができる。10. 高校生が自分たちで育てた梨などを販売。「美味しいですよ!」と元気いっぱい。11. 吹奏楽サークル「Zizz」。スーツに蝶ネクタイでキメて、いざ本番。12. 体の柔らかさを測る「メディカルチェック」。会場のあちこちから「イタタタ」の悲鳴…。

## 曇り空も「天晴れ」に変える、熱気に満ちた「帝祭」

### 理科や算数も好きになる?! 技術力が感じどころ

理工学部医療技術学部の学生が集まる宇都宮キャンパス。その学園祭の見どころはやはり、技術力! 航空宇宙工学科が保有する飛行機の操縦体験に乗ることができたり、水素燃料電池カートに挑戦できたり、光合成ペンダントを作ったりと、地元の子どもたちにも人気の企画が盛りだくさん。学園祭の最高潮は、2日目の「お笑いステージ」。「ラーメンつけ麺、僕イケメン」でおなじみの狩野英孝さんが登場すると、場内は一気に笑いの渦に。続く早食い大会も「お笑いタレントの方が司会をやって出してくれたので、すごく盛り上がりました」と委員長の佐久間さんも、ほっとひと息ついたようだ。

宇都宮キャンパス「帝祭」実行委員長  
理工学部バイオサイエンス学科 3年  
佐久間 信弥さん Shinya Sakuma  
去年も実行委員だったとはいえ、リーダーは初めて。1年生をサポートしつつ、みんなをまとめていくのは「大変だった」と佐久間さん。「みんなと相談しながら学園祭を作っていくのは楽しい。みんながいいひとだったから成功できました!」





# SAGAMIKO CAMPUS

< Kouyousai >



### Pick up!

思い出は一生モノです。

1日目のステージを盛り上げたダンスサークル「COLORS」。本番前に円陣を組んでお互いの気持ちを高めていく。ジャンルはポップやブレイク、ロックなど色とりどりの構成だった。

1. ステージから投げられた給の包み紙に「当たり」の文字があったら、i-Pod shuffle が当たるオープニングイベント。2. ウィンドアンサンブル部の演奏。「ウルトラマンの歌」など、親しみやすい選曲で盛り上がった。3. 自慢のウデを披露する大道芸人。道行く人も次々と引き寄せられていた。4. トレードマークの赤いスタッフジャンパーは、先輩から受け継がれたもの。5. 薬学部ならではの「公開実験」に、地元の子どもたちも興味津々。6. 音楽に合わせて踊るヨーヨーに、観客が沸いた! 7. お好み焼き屋は大行列。スタッフもあわわわ…。8. 腸の収縮実験では、リアルな腸に思わず「うわ〜」。9. 弓道部の人気商品、角煮。男子はホスト風、女子はチャイナドレスでセクシーに売り歩く。10. キャンパス周辺には、のどかな景色が広がる。11. 茶道部のメンバーは、緊張した面持ちでお茶をたてる。12. 薬物治療学教室が作ったうどん…どんなお味?

### 「紅葉祭」に来たひとは、みんな友達です

エド・はるみがやってきた  
お笑いパワー全開

相模湖キャンパスの「紅葉祭」、今年は何と言っても、エド・はるみのステージに注目が集まった。来場者も去年より600人以上多い、1300人を突破。規模は小さいながらも、盛り上がりを見せたと言った。薬学部は授業や実習が忙しく、準備に費やせる時間も限られている。しかも、学園祭の時期は実習が重なったので、実行委員長の川城さんは「1年生に無理をさせてしまうのでは」と、不安を感じた。でも、学園祭が終わって、打ち上げをした際に、下級生たちから、素敵な寄せ書きをもらった。そこには、「先輩がいてくれたから頑張れた」「すごく楽しかった」という、うれしい言葉が、川城さん「思わず、大泣きしました」。



相模湖キャンパス「紅葉祭」実行委員長 薬学部薬学科 2年 川城 茉紘さん Mahiro Kawashiro

今年の紅葉祭実行委員は10人。「いつもより人数が少なく不安もありましたが、逆にみんなで団結できたのがよかった。当日の準備を手伝ってくれた友だちにも感謝です!」と川城さん。地域の方々や近くの高校生も来場し、賑やかな2日間となった。

### 個性やこだわりが満載 “自分流”が学園祭の魅力

「学生たちがそれぞれの個性を生かした出し物をしている。学園祭実行委員会を中心に、責任やこだわりを持って、マネジメントしているのを感じます」

学園祭の印象を尋ねると、沖永学長からそんな答えが返ってきた。学園祭は学年や学部の枠を超えて、学生たちが協力しながら作り上げていくもの。学生生活の一部であると同時に、社会活動の縮図でもある。「社会性や自立という要素も含んでいるから、それをきっかけに成長できるんです」

自身の学生時代と比べても、「学生らしい素直さはいまも変わらない」という。ただ「少しおとなしくなった」のが気になるところなのだとか。「だって、たまにはハメを外したりしてましたよね?」といたずらっぽく笑う横顔に、35歳の素顔がのぞく。

「世の中にモノや情報があふれているから、若者の意識が平準化されやすい。そんな社会の中で、学生たちはなんとか自分の役割と、意味を見出したいと考えているように感じます」

そのひとつのきっかけとして、学園祭に参加することは意味があると沖永学長。「何かに没頭すること。積極的に情報を発信すること。いいことを学生時代にぜひ経験してほしいですね」

学園祭のつくりかた。  
TEIKYO UNIVERSITY | SEISYASAI 2008



Interview with President

## 沖永学長、 学園祭はお好きですか?

帝京大学の学園祭の魅力、「自分流なところ」と話す沖永佳史学長。「十数年前はまだ大学生だった」という沖永学長が、学生たちにそそぐ眼差しはとてもあたたかい。若き学長は、学生の良き理解者であるようだ。

帝京大学学長 沖永佳史 YOSHIHITO OKINAGA

1973年生まれ。慶応義塾大学理工学部を経て、同大学院理工学研究科機械工学専攻修士課程修了。93年、沖永学園理事長に就任。その後帝京平成大学副理事長に就任。2002年1月の帝京大学理事長就任後、同年10月より学長を兼任。